

はるかすだより



知識を頭の中に入れること

記憶の強化プロセスを
ざっくり説明すると

インプット

アウトプット

入れた知識を外に出すこと

インプットと
アウトプットを
繰り返すことが大切と
言えます。

「覚える」と言つと
一人で黙々と
暗記をしなければいけないと
思われがちですが…

実は少し違います。

みなさん、こんにちは。
スクールカウンセラーの
山口です。

前回に引き続き
「記憶」のお話です。

ざっくり前回の
復習をすると…

① 学習用語を覚えるには
反復学習が必須！

② 反復学習は効果が出るまで
少し我慢が必要！

今回はより効率的に
記憶を定着させる方法
についてのお話です。

なので延々と
単語帳などと向き合っ
ているだけだとなかなか
定着しないということも。

そう言うことは
早く言ってもらって
いいですか？

え、あーごめんなさい。

自分なりの
「覚えやすい方法」が
分かるまではいろいろ
試してみることを
おすすめします！

暗記が得意な人に
コツを聞いてみるのも
いいですね♪

それではまた来月♪

次月来校日(城西中)
11月19日(水)

インプットのときも
書いたり読んだりすると
同時にアウトプットしていること
にもなり記憶に残りやすいです。

手の運動は脳に
覚えるために書く。

効果的なアウトプット学習法
その①「友達と問題を出し合う」

「誰かと一緒に」という点も記憶に残りやすいポイント

古語で「あはれなりのどれ？」
意味は涙のどれ？

最初はワークや単語帳を見ながらでもOK

習ったこと、覚えたいことなどを自分の言葉で説明する！

浦和に来たのは日本の領国をめぐらせて

気分転換がてらペットやぬいぐるみに説明するのもいいですね

その②「習ったことを説明する」